

東京教区時報

第1228号
2011年11月6日発行
日本聖公会東京教区
港区芝公園3-6-18
編集人 英 久子

WEB: <http://www.nskk.org/tokyo/index.htm> E-MAIL: comm.tko@nsk.org
Phone: 03-3433-0987, Fax: 03-3433-8678 Diocese Office

11月の代祷・信施奉獻先
人権活動を支える主日(11月最終主日11・27) 笹島キリスト教連絡会のため 諸聖徒幼稚園のため 障害者週間のため(13日・19日)
としえの平安
9月29日 市川 米子(90) 聖ペテロ
10月9日 下川 和枝(74) 聖マーガレット
10月17日 櫻井 発子(92) 聖マーガレット
10月18日 常富 祐子(68) 三光
10月20日 松浦 相晋(87) 聖マーガレット
11月ランチタイム・オルガンコンサート *聖パウロ11日(金)、鈴木由帆 *聖テモテ15

今週・来週の予定	
11月6日~19日	
6(日)	聖霊降臨後第2主日 主教巡回 東京諸聖徒教会 主職養成委員会
7(月)	聖職養成委員会
8(火)	銀座朝禱会 教財務サーブス委員会 礼拝音楽委員会
9(水)	信仰と生活委員会 教役者会
10(木)	宣教協議準備会 貧困問題P 浅草特別委員会
11(金)	広報委員会 外濠G牧師協議会
12(土)	教会会前意見交換会
13(日)	聖霊降臨後第2主日 主教巡回 三光教会
14(月)	常置委員会 教員サレム協議委員会 エルサレム協議委員会
16(水)	教役者レクイエム エルサレム協議委員会 ：平和会議
17(木)	環状G牧師協議会 城南G牧師協議会 財政委員会

日(火)、河野和雄 *神田キリスト16日(水)、八代紀子各々12時20分から30分程度 入場無料。
立教女学院聖マーガレット
礼拝堂と聖マーガレット教会合同礼拝 聖マーガレットの日(16日)に近い13日(日)10時半、聖マーガレット礼拝堂で。
説教：佐々木道人司祭(同院チャブレン)、合同聖歌隊

釜石ベースでボランティア募集
【内容】仮設訪問(物資配布・傾聴・他)、写真洗浄、仮設談話室でのサロン運営、小漁村訪問、炊事&留守番(来客対応)他
【期間】初回は3泊4日、10日【申込方法】所属教会・教区を通して、または 090(6999)7840・海老原。

掲載記事転用の場合は事前連絡のこと

先日、小学校の聖歌隊と、老人ホームを訪ねた。学校犬のバディ(エアデールテリア)と子供たちは、居るだけで嬉しい、まさに存在ボランティア性を発揮し、お年寄りたちに笑顔をもたらした。帰りのバスで、付き添いの母親から、ある老人との出合いを聞かされた。

昼食時ポツンと一人でテーブルにいた彼女は、隣に座り、一緒に施設の給食をいただいた。「いつもこんなに美味しいのですか？」などと話しかけても反応がない。沈黙に耐えかね、気がつくとな彼女は、最近自分に起きたある出来事を話し始めていた。

「このあいだ、あまり暑いので冷蔵庫から氷のかけらを取り出し、ボンと口に

《み手のなかで》

その時、おじいさんは身をのりだして

司祭 佐々木 道人

放り込んだら、舌にピタツとつき、低温火傷をしてしまったんです」とたんにおじいさんは身を乗り出した。そして心配そうに、娘が孫ほどの年恰好の母親に「大変だったな、それでどうした？」とはつきり言うではないか。その後もその母親とおじいさんの会話は続き、思いがけない楽しく不思議な時を共有したそうだった。

舌にくっついてしまった氷事件を聞かされ、たまげたおじいさんの顔。急に喋り出した老人に驚いている母親の顔。爆笑しながら私は考え込んだ。時に暴力的な拘束力を持つ「する」される」という関係が、組み直された時だったのか。

(立教女学院チャブレン)

教区会前の意見交換会

11月23日に開催される教区会を前に、これからの教区の体制についての説明と意見交換会開催の連絡が、教区主教から教区会信徒代議員、教区の各委員会委員長、常置委員、教区事務所主事宛に送られている。11月12日(土)14時から16時、聖アンデレホール。なお、教役者との意見交換会も、教区会前の別の日程で開催される予定。

簡素・敬意・リスク 「裸足の宣教」から学ぶ お話「ブラザー・ギラン(テゼ共同体・通訳付)。11月19日(土)14時「お話し・分かち合い、17時「夕のいのり、18時終了、東京聖十字架会(東急世田谷線「松蔭神社前」

徒歩5分)。信仰と生活委員会

主催。照会 03(3433)0987・宣教主事早志雄司祭

黙想会 主のご降誕を迎える心の準備

11月24日(木)10時半聖餐式・16時終了、主催・

会場「ナザレ修道院 講師「竹内謙太郎司祭 持参品「祈禱書・

昼食、申込期限「14日(月)各教会で取りまとめ。照会 04

2(248)4560・同院

祈りと学びの集い 「パレスチナの平和を願って」

パレスチナ問題の理解を妨げる2つの要因とは。11月28日(月)

から30日(水)。「講演1」首座

主教・植松誠師父「28日(月)15

時 ナザレ修道院。「講演2」聖

書学者・山口里子氏「29日(火)

18時半、聖マーガレット教会

(いずれも2時間)。部分参加も

可。日程・参加費等詳細は各教会・礼拝堂へ配布済 ナザレ修道

院宿泊は先着20名。申込「教区

事務所宛 FAX。照会 080

(3028)9162・岩浅

立教女学院チャペルコンサート

11月12日(土)14時、同

院聖マーガレット礼拝堂。小中

高各校の聖歌隊などによる演

奏、東日本大震災被災地の方々

を覚えフォーレ・レクイエムよ

りの奉唱など。照会 03(53

70)3038。同院キリスト

教センター(月火木金)。

秋のバザー(5)

11月12日「茨十字(11時)14

時半・葛飾学園バザー(出店)

11月13日「清瀬聖母(11時半

14時)聖愛(12時半)15時)

掲載記事転用の場合は事前連絡のこと

【クローズアップ】99

第8回聖公会

『手話』関係者のつどい

1999年1月に大阪教区東豊中聖ミカエル教会で初めてつどい、その後1・2年間隔で教区をかねて「つどい」を行ってきました。手話通訳を必要とする方々と、手話に関心・興味のある方と手話通訳者の自主的な活動です。

今回は、9月18日(日)〜19日(月)に、神戸教区広島復活教会の全面的なご協力により、開催することができました。郵送費等節約の為、管区事務所と各教区事務所宛メール添付の方法で各教会へ周知をお願いしたところ、管区事務所は翌日ホームページにアップ、東京教区は

数日後に、教区時報に掲載されました。

全国からの参加者は13名、内

8名が18日(日)の聖餐式に参加し、この教会では初めての、

手話通訳付礼拝をささげることができました。感謝!

「つどい」ではまず、8月の広島平和記念礼拝の時、被爆体

験を話された女性信徒からお話

をつかがう事ができ、改めて核

兵器の恐ろしさを肌で感じ、気

づいたら「平和の道具にしてく

ださい」と祈っておりました。

つぎに聖歌や、葬送式文(前

回は通夜)の手話表現について

の、意見をいろいろ出しあいま

した。2日目は中村豊神戸教区主教が、また全日、浜井信徒奉事者

が、同席してくださいましたので、み言葉の解釈など、適切なアドバイスを聞くことができ、たいへん良い学びの時間になりました。

最後に、中村主教の司式・説教で聖餐式をしていただき、感謝のうちに閉会となりました。

開催地の都合で日程が決まったため、東京教区フェスティバルと重なってしまい、サインラウンジとしては、3人は教区フェスティバル、4人は広島「つどい」と分担しました。

今回は北関東教区で開催できることを願っています。

教区「障がい者」関連活動連絡会

サインラウンジ

目白聖公会 小川 加代子